

シュールな男

2015年9月29日 TOHO シネマズ日本橋にて特別上映決定！

◆映画作品概要

Shall we シュール？

全ての一部の日本人に送る超現実エンターテイメント

テレビドラマ『美少女戦士セーラームーン』『仮面ライダー響鬼』に、イブキ / 仮面ライダー威吹鬼 役等を務める数々の作品に出演して来たイケメン俳優の渋江譲二が自ら企画・主演・脚本も一部兼務した。

本作はイケメン俳優と言う肩書きを払拭する様な「シュールリアリズム【超現実】」にこだわったコメディ作品に仕上がった。

シュールとは

シュールリアリズム芸術の形態、主張の一つ。日本語で超現実主義と訳されている。

シュールリアリズムの芸術家をシュールリアリスト日本ではフランス語と英語の発音を合成して「シュールリアリズム」、「シュールリアリズム」「シュールリアリズム」「シュールリアリズム」「シュールリアリズム」といったバリエーションがあり、日本語のカタカナ表記においては様々である。

「シュール」はジョーク（ブラックジョーク）として日本で使われることがある。

1970年代前後に「シュール」が日本の広告媒体で頻繁に使用された例がある。

また本作で新米役を務める川野直輝は、映画「踊る大捜査線シリーズ」（本広克行監督）や市川海老蔵主演の映画「利休にたずねよ」（田中光敏監督）、北野武監督の新作「龍三と七人の子分たち」等、実力派俳優として認知されている。

ほかにも渋江の企画に賛同し、虎牙光揮、林剛史、等の特撮出身の俳優の他にも、倉持由佳、瀬戸早妃、緑川静香、矢部太郎、芋洗坂係長、島津健太郎、波岡一喜など個性豊かな面々が花を添えている。

監督は「H0～欲望の爪痕～」でハードな世界感を演出し「劇場版 忍者じゃじゃ丸くん」が控える柴田愛之助が務める。

◆ストーリー

とある会社に欠員が出た為にヘッドハンティングされてきた新米《川野直輝》は上司である部長《芋洗坂係長》に優秀な先輩《渋江譲二》から仕事を教わるように促される。言われるままに先輩と行動を共にし、仕事を真似るのだが…。

○企画・主演：渋江譲二

出演：川野直輝、虎牙光揮、林剛史、瀬戸早妃、芋洗坂係長、横山美雪、倉持由香、矢部太郎、下城麻奈 緑川静香、杉原勇武、川連廣明、亜紗美（特別出演）

山下裕子、島津健太郎、波岡一喜

○監督・編集：柴田愛之助 ○脚本：久保田浩康、渋江譲二

○音楽：柴田新之助 ○撮影：伊集守忠 ○録音：小牧将人○ヘアメイク：平岡美樹○制作担当：最上勝司

○助監督：鎌田智敬

○製作：株式会社ギルド

○エグゼクティブプロデューサー：菅野征太郎

○プロデューサー：坂岡功士 柴田愛之助 山本浩光

○主題歌： ○制作・配給：株式会社ギルド

○キャスト：青木亨

(C) 2014 Guild, inc

渋谷譲二【主演・原案・脚本・シニールコーディネーター】

長野県諏訪市出身。

テレビ好きが興じて 18 歳で上京し映像制作の専門学校に入学するが、魔がさして俳優になる。

2003 年ドラマ『美少女戦士セーラームーン』でデビューし、『仮面ライダー響鬼』、『砂時計』『ホテルノヒカリ』、映画『クロサワ映画』など話題作に出演。

そして突然制作の学校に通っていたことを思い出して今作の制作に乗り出す。

今作は「シニールコーディネーター」の肩書きを兼任するが、本人いわく、撮影しながらもうシニールとは何なのか分からなくなっているという。



○柴田愛之助（しばた・あいのすけ） 監督・編集

1987 年 1 月 21 日生まれ。

十代から倉田プロモーションにてアクションを学び、退団後はマイケル・ジャクソンのモノマネ師として活動する。その後スタントマンとしての知識を磨くため OHARA BROS. に入社。

アクション監督・監督としても著名な小原剛氏に師事しアクション演出、映画企画、制作までの様々な仕事を学ぶ。

08 年、若干 21 才でアクション監督を務め、映画「アサシン」では企画協力から多方面に携わる、以降アクション監督として「タナトス」「悪夢のドライブ」と言ったアクション作品を手掛ける、一方プロデューサーとして横山美雪主演の OV シリーズでは「悪魔の毒々モンスター」で著名なトロマ社より北米の発売が決定する等ヒットシリーズをプロデュース兼監督。

10 月、11 月には映画「女体銃 GUN WOMAN」で世界を席巻した女優、亜紗美を主演に迎えた OV シリーズの新作「聖獣警察 警視庁性犯罪特捜 10 課」「聖獣警察 2 警視庁性犯罪特捜 10 課」のリリースされる。

アクション監督としては武術太極拳の世界チャンピオンであり女優の山本千尋を主演に迎えた Web CM「超・告白」のアクションシーンの演出を担当する。

次回作に人気ゲームシリーズの実写化「劇場版 忍者じゃじゃ丸くん」（主演・杉原勇武）が控えている。

◆キャスト プロフィ



◆渋谷譲二（しぶえ・じょうじ）

1983年生まれ。

長野県諏訪市出身。

テレビ好きが興じて18歳で上京し映像制作の専門学校に入学するが、魔がさして俳優になる。

2003年ドラマ『美少女戦士セーラームーン』でデビューし、『仮面ライダー響鬼』、『砂時計』『ホタルノヒカリ』、映画『クロサワ映画』など話題作に出演。

そして突然制作の学校に通っていたことを思い出し今作の制作に乗り出す。

今作は「シユールコーディネーター」の肩書きを兼任するが、本人いわく、撮影しながらもうシユールとは何なのか分からなくなってきたという。

○シユール 役

とある会社に勤務、仕事内容は不明だが本人は非常に優秀で会社からは高く評価されている。



◆川野直輝（かわの・なおき）

1982年生まれ。千葉県出身

デビュー作は「木曜の怪談・怪奇倶楽部」（フジテレビ）。その後、映画・テレビドラマ・舞台などで活躍。主な出演作に、ドラマ「獣拳戦隊ゲキレンジャー」（テレビ朝日）、「トクボウ 警察庁特殊防犯課」（読売テレビ）、「死の臓器」（WOWOW）、映画「踊る大捜査線」第3シリーズより、「僕の中のオトコの娘」、「利休にたずねよ」、「龍三と七人の子分たち」など。

○新米 役

シユールが務める会社にヘッドハンティングされたエリートの中のエリート。しかし課長の意向でシユールと行動を共にする事になる。



◆虎牙光揮（こが・みつき）

1975年生まれ。福島県出身。

16歳で単身上京。協栄ボクシングジムの門を叩く。元世界チャンピオン・鬼塚勝也氏の付き人を経て、アメリカ、タイ等で格闘技武者修行。数年後にはボクシングや総合格闘技のトレーナーライセンスを取得。総合格闘技世界チャンピオンの打撃トレーナーも努めた。2000年に世界的スポーツメーカー『ナイキ』のオールアジア・オセアニアモデルでデビュー。2003年には、アジア人2人目となる『リーバイス』オールアジア TVCM のメインキャラクターに大抜擢。世界で通用する俳優を志す。

○班長 役

爆弾処理班の班長、様々な色彩に造詣が深い。



◆林剛史（はやし・つよし）

1982年生まれ。兵庫県出身

舞台、TV等で活躍中。出演作品には、【舞台】「ON LINE」（主演）、「ルームシェア」、「カリフォルニア物語」、「PEACEMAKER～新撰組参上～」、「vitaminZ」、「ドリームジャンボ宝ぶね～けっしてお咎め下さいますな～」、『人狼ゲーム～The beginning of Lie～』、「絶対彼氏」、「Mores」、「英雄のうそ」等【TV】『特捜戦隊デカレンジャー』デカブルー・戸増宝児役、『ガリレオ』、『ROOKIES』、「853～刑事・加茂伸之介」、「クロヒョウ2 龍が如く 阿修羅編」、日曜劇場『ルーズヴェルト・ゲーム』【映画】『椿三十郎』、『銀色のシーズン』、『容疑者Xの献身』、『ヒーローショー』などがある。

○ 班員 役

班長に従い爆弾処理を進める班員、色に弱い。



◆瀬戸早妃（せと・さき）

1985年生まれ。宮城県出身

2003年、ミス週刊少年マガジンに選ばれた後、女優・タレント・グラビアアイドルとして舞台・ドラマ・バラエティーなど各方面で活躍中。代表作はドラマ『花より男子』、『嫌われ松子の一生』、『はるか17』、『水戸黄門』、映画『ハッピーネガティブマリッジ』舞台『氷刀火伝 カムイレラII』など。

12月には舞台「女学生とムッシュ・アンリ」に出演。

○ 日本語講師 役

妖艶な日本語講師、外国人に日本語を教えている講師。

その教え方には定評がある。



◆芋洗坂係長（いもあらいざかかかりちょう）

1967年生まれ。福岡県出身

1989年、田口浩正とお笑いコンビ「テンション」を結成し、バラエティ番組で活躍後コンビ活動休止。その後、2008年R1ぐらんぷりで準優勝し芋洗坂係長としてキレイのダンスと替え歌でブレイク、現在に至る。主なミュージカル出演作に2010年「カーテンズ」、2011年「ZORO THE MUSICAL」、2014年「オーシャンズ11」等。

○ 部長 役

シュールの務める会社の部長、新米をシュールの元につけた



◆横山美雪（よこやま・みゆき）

1989年生まれ。東京都出身。

2008年8月に『新人!kawaii*専属デビュー』。キャリアのスタートは AV 女優であるが、「闇金ウシジマくん」「ストロベリーナイト」など一般作でも存在感を明らかにしている。また主演作「H0～欲望の爪痕～」では本格的に女優として新たな一面を魅せる、また 2015 年を皮切りに AV 女優を引退、多方面に活躍が期待される。

○ 女性社員 役

美人女性社員、シュール、新米とも深夜残業してでも仕事をこなしている。



◆倉持由香（くらもち・ゆか）

1991年生まれ。千葉県出身。

「100cmのもっちりヒップ」をキャッチコピーとする、グラビアアイドル。2013年頃より、ほぼ毎日Twitter上で自撮りをアップロードし、フォロワー数を伸ばしている。自身を「尻職人」または「グラドル自撮り部 部長」と称して、尻を強調したプロモーションが多く、「お尻の方が（私の）顔みたいなもの」と発言している。

○ 秘書 役

会社の会長に就いている秘書。おっちょこちょいである。



◆矢部太郎（やべ・たろう）

1977年生まれ。東京都出身。

7年11月、相方である入江慎也とともにカラテカを結成。日本テレビ系列「進め！電波少年」の「●●人を笑わしに行こう」という番組企画で、初の全国区番組レギュラーを獲得。お茶の間の話題をさらう。以後、TVのバラエティ番組ほか、映画、舞台などにも出演。

○ 会長 役

シュールが務める会社の会長、何かと秘書に悩まされている。



◆緑川静香（みどりかわ・しずか）

1988年生まれ。

女優として数々の映画、ドラマ、舞台に出演。

2011 年日テレジェニックに選出。

2014 年自身プロデュースのオリジナル写真集を出版。

近年では『9 頭身ビンボー女優』として

TBS「有吉ジャポン」などバラエティー番組に出演し、他にも番組出演を控えている。

レギュラー出演として

TOKYO MX「どうなる？」

読売テレビ「すもももも！ピーチ CAFE」、ラジオでは「FM NACK5」

レポーターを務めるなど、その個性的なキャラクターを活かし幅広く活動している。

○ ミサミサ 役

成人向け作品の女優、部長が大ファン。

◆杉原勇武（すぎはら・いさむ）

1984 年生まれ、東京都出身。



「るろうに剣心」のアクション監督で著名な谷垣建治の監督作品「マスター・オブ・サンダー 決戦！封魔龍虎伝」で倉田保昭の一番弟子イサム役でスクリーンデビューを飾る、またカプコンの人気ゲームの舞台化「逆転裁判 逆転のスポットライト」でも大江戸戦士トノサマンを演じるアクション俳優、荷星三郎役を演じ好評を博す。

2014 年公開映画「劇場版 忍者じゃじゃ丸くん」

の主演：じゃじゃ丸役に大抜擢される。

○医者 役

会長の容態の急変に駆けつけた医者。

◆川連廣明（かわつれ・ひろあき）

1977 年生まれ 栃木県出身



カルト映画に多数出演、特に上映、発売自主規制となった映画「グロテスク」は国内外にもファンが多くいる。

近年ではバイプレイヤーとして認知され、沢山の現場スタッフの信頼を集めている。

「劇場版 忍者じゃじゃ丸くん」では兄者役を務める

○とある競技の選手。



◆山下裕子（やました・ひろこ）

1963 年生まれ 東京都出身

2012年に解散を迎えた「第三舞台」に参加、26作品に出演。持ち前の明るさ、大らかさ、パワフルさを活かし、舞台やテレビドラマで活躍。TBS愛の劇場では名シリーズの御馴染みキャラクターを確立、視聴者より高い支持を受ける。やさしい人柄が醸し出すハートウォーミングな演技が魅力的な個性派女優。

○食堂のおばちゃん 役

シュールの会社の近くの食堂のおばちゃん。
出前も請け負い、シュールの注文するものを熟知している。



◆島津健太郎（しまづ・けんたろう）

1969 年生まれ 大阪府出身

井口昇の「片腕マシニングール」「デッド寿司」などでもおなじみで独特の雰囲気と味の有る芝居に定評が有る。

北野武の「アウトレイジ」や「キャプテン・ハーロック」に出演する等コメディタッチの作品からシリアスな芝居が求められる作品など幅も広い。

○取引先の社長

シュールの務める会社の取引先の社長。
付き合いは深く先代の社長との間からの付き合い。



◆波岡 一喜（なみおか・かずき）

波岡一喜(なみおか・かずき)

1978 年大阪府出身

05 年、井筒和幸監督『パッチギ!』で注目される。以降、映画・ドラマ・舞台など、幅広く活躍している。

他の主な作品

『十三人の刺客』『クローズ ZERO』シリーズ『一命』（三池崇史監督）、『SPACE BATTLESHIP ヤマト』『BALLAD 名もなき恋のうた』（山崎 貴監督）、『探偵は BAR にいる』シリーズ(橋本 一監督)、 『舟を編む』（石井裕也監督）、 『図書館戦争』シリーズ(佐藤信介監督)、 『ペイブルース〜25 歳と 364 日〜』（主演/高山トモヒロ監督）など

○課長 役

新米の以前勤めていた会社の上司に当たる。
新米と課長の間には深い因縁が有った。